

平成 28 (2016)年度事業報告書

一般財団法人 高度映像情報センター
(A V C C)

自 平成 28 年 4 月 1 日
至 平成 29 年 3 月 31 日

目次

I はじめに.....	5
II 霞が関ナレッジスクエア(KK ²)事業	6
(1)事業全体.....	6
-1 自主プログラムとのべ参加者数.....	6
-2 メンバー数および Web 会員数.....	7
-3 施設利用状況(スタジオ、ラウンジ、エキスパート倶楽部)	8
(2)“自分で自分を育てる”協賛メンバー向け学習サービスのご提供.....	9
(3)人と人の絆と地域の再生.....	9
-1 復興から地方創生へ「デジタル公民館まっさき」活動.....	9
-2 心と体のストレッチ ～身につけよう、キズナデカラ～	10
-3 災強！霞が関防災キャンプ ～帰宅困難を体験して「防災体質」になろう～	10
-4 レジリエンスを磨くプログラムのコーディネート業務	10
-5 大規模災害時における帰宅困難者等受入に関する協定	11
(4)しごと力向上・エキスパートと学ぶ.....	13
-1 社会で活躍する人のしごと力を学ぶ「エキスパート・スタジオ」	13
-2 しごと力道場 ～思考力を高める対話型トレーニング～	14
-3 しごと力向上ライブ러리.....	15
-4 カウンセリングプログラム	16
-5 キャリアカフェ.....	17
-6 イノベーションプログラム	17
-7 コンピテンシー・チェック	17
(5)文化に親しむ交流事業(KK ² 文化プログラム).....	18
-1 食と文化講座	18
-2 霞が関シアター	18
-3 霞が関寄席.....	18
-4 「KK ² 文化プログラム」出演アーティスト公募事業(KK ² エントリープログラム)	19
-5 音楽・文化活動への支援.....	19
-6 霞が関音楽祭への協力	19
(6)官民連携支援事業.....	21
-1 霞が関オープンランチミーティング	21
-2 霞が関ばたけ	21
(7)運用業務関連.....	22

(8)その他	22
-1 メールマガジン「メッセージ from KK ² 」	22
(9)その他運営	22
-1 霞が関ナレッジスクエア運営委員会の開催	22
Ⅲ コンサルティング事業	24
(1)ネットワーク設計コンサルティング業務	24
-1 衛星通信ネットワークコンサルティング	24
-2 海底ケーブルコンサルティング	24
-3 ケーブルテレビネットワークコンサルティング	24
-4 超高速ブロードバンドネットワークコンサルティング	24
-5 FTTH 網構築コンサルティング	24
-6 県防災情報ネットワークコンサルティング	24
-7 市町村防災情報ネットワークコンサルティング	25
(2)情報システムコンサルティング業務	27
-1 IT ガバナンスコンサルティング	27
-2 業務・システム最適化コンサルティング	27
-3 地図情報システムコンサルティング	27
-4 システム経費適正化コンサルティング	27
-5 地域情報計画策定コンサルティング	27
(3)情報セキュリティコンサルティング業務	28
-1 情報セキュリティ監査	28
-2 情特定個人情報保護評価	28
-3 脆弱性診断	28
-4 ITC-BCP 策定	28
-5 情報セキュリティ研修	28
(4)プライバシーマーク認定審査業務	29
(5)ISO27001 取得コンサルティング業務	29
Ⅳ 運用保守等業務支援事業	30
(1)TV 会議システム運用業務	30
(2)情報システム保守管理業務	31
Ⅴ 教材企画制作事業	32
(1)生涯学習情報提供システム事業	32
(2)その他映像制作	32

VI 運営に関する事項	33
(1)役員等名簿.....	33
(2)会議等の開催.....	33
(3)会員等（平成 29 年 3 月）.....	34

I はじめに

2016 年度は、政治・行政・民間が一斉に「働き方改革」を唱えた一年でした。

「働き方改革」について金融機関の中間管理職の方に聞いてみると、経営層からの指示は何しろ「労働時間を減らせ」一辺倒、(1)労働時間を減らす。(2)空いた時間で学び、他業界の方々と交流、人間力を高める。(3)個の人間力を高め、全体の組織力を高める。といったストーリーが展開されているとのことでした。しかし職場実態としては、退社時間を厳格に守るが故に朝二時間早く出社し、「学び」「交流」と言われてもどうしたらいいのか解らず、結局社内「飲みニケーション」が増えた、という本音も伺いました。

KK²の「人と人の絆と地域の再生」「しごと力向上・エキスパートと学ぶ」「新しい役割を担うアクティブ・シニアを応援」「文化に親しむ交流事業」は、正に「学び」と「交流」が特長の「働き方改革」そのものであることを再認識する一年でした。但し、上記金融機関のように上意下達「他律改革」ではなく、働く人ひとりひとりが自ら気付き行動する「自律改革」を目指し活動いたしました。

2016 年度もう一つ、政治・行政・民間が数多く耳にした言葉が「付度」でした。

真偽はともあれ、行政が政治家の気持ちをおしはかることとなると、国民が疑念を感じるのはやむを得ないところです。私達が行政と民間の間に立ち進めるコンサルティング事業は、透明性・公平性・客観性を特長としつつ、行政の気持ちをおしはかり、民間の気持ちもおしはかり、国民が疑念を感じることがない活動をしてまいりました。今年度も多くのシステムを設計させていただき、ICTを活かした人にやさしいコミュニティの実現、笑顔と笑い声が絶えない安心できる社会の実現、に幾ばくかでも寄与できたものと考えています。

お世話になった皆さまに厚く御礼申し上げます。

Ⅱ 霞が関ナレッジスクエア(KK²)事業

(1) 事業全体

-1 自主プログラムとのべ参加者数

今年度は209プログラムを実施しました。延べ参加者数は、KK²会場での参加者が1,229名。遠隔会場での参加者は217名です。またWebサイトで公開しているオンデマンドコンテンツの視聴(Webページ訪問者)は21,849名。合計のべ23,295名がプログラムに参加していただきました。

図-1 自主プログラムと参加者数

※ 末崎地区公民館の参加人数は、大船渡市「デジタル公民館まっさき」活動における現地活動参加を含む。

プログラム内容	実施回数 および コンテンツ数 (web)	会場 参加者合計	KK2会場 属性内訳			遠隔会場 参加(ライブ配信含む)合計	遠隔会場			Webページ 訪問者合計	Web訪問者内訳		(動画 視聴者数)	合計
			メン バー	Web会 員	一般		末崎地区 公民館	長洞 元氣村 (衛星)	職場・自 宅(ライブ配 信)		PC	スマホ		
人と人の絆と地域の再生														
2016「デジタル公民館まっさき」	4	35名	11名	16名	8名	189名	189名			691名	438名	157名	96名	915名
災強！霞が関防災キャンプ	開催なし													
心と体のストレッチ	4	43名	18名	22名	3名					1,025名	732名	293名		1,068名
KK2オープンランチミーティング	11	151名												151名
霞が開ばたけ	8	102名												102名
しごと力向上エキスパートと学ぶ														
エキスパート・スタジオ	3	83名	46名	29名	8名	28名	0名	0名	28名	2,621名	1,359名	654名	608名	2,732名
KK2しごと力道場	3	25名	8名	15名	2名					875名	561名	314名		900名
しごと力向上ライブラリ	12									9,491名	6,482名	412名	2,597名	9,491名
霞が開カウンセリングプログラム	81	81名		81名										81名
キャリアカフェ	開催なし													
イノベーションプログラム	開催なし													
コンピテンシー・チェック	9									543名	438名	61名	44名	543名
新しい役割を担うアクティブ・シニアを応援														
生涯現役版エキスパート・スタジオ	開催なし													
文化に親しむ交流事業														
KK2エンタープログラム	1	86名	2名	0名	84名					480名	298名	130名	52名	566名
霞が開寄席	3	301名	75名	92名	134名					1,558名	939名	509名	110名	1,859名
霞が開ミュージックサロン	2	223名	0名	0名	223名					994名	468名	433名	93名	1,217名
食と文化講座	3	99名	24名	44名	31名					1,708名	1,182名	433名	93名	1,807名
霞が開シアター	開催なし													
江戸TOKYO散歩	65									1,863名	23名		1,840名	1,863名
合 計	209	1,229名	184名	299名	493名	217名	189名	0名	28名	21,849名	12,920名	3,396名	5,533名	23,295名

-2 メンバー数および Web 会員数

昨年度よりメンバー数は1団体減の 33 団体。新規メンバー獲得に向けた提案活動や事業の PR 活動の強化が継続的な課題です。なお平成29年7月末で個人メンバー制度の終了に伴い、新規申し込み受付を平成28年9月30日で終了、また更新についても原則終了していますので個人メンバー数が減少しています。

図-2 メンバー種別

協賛メンバー	メンバーの種類	年会費
	民間企業・各種団体	一口120,000円/年、一口以上
	NPO法人	一口60,000円/年、一口以上
	大学・専門学校	一口60,000円/年、一口以上
	個人	12,000円/年
一般法人メンバー		一口120,000円/年、一口以上
Web会員		無料(登録制)

(税別)

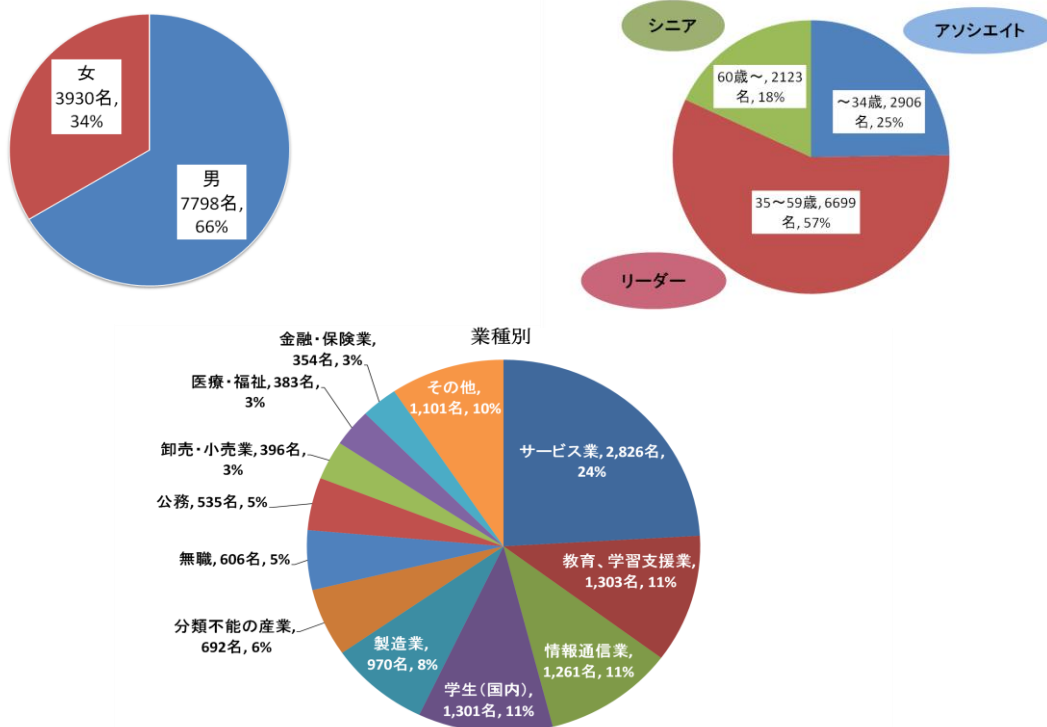
図-3 メンバーおよび Web 会員数

	協賛メンバー				法人メンバー	協賛メンバー (個人)	Web会員
	民間企業・ 各種団体	NPO法人	大学・ 専門学校				
平成28年度	33	23	3	7	4	11	11,728
平成27年度	34	23	2	9	4	21	9,963

Web 会員数は、前年度より1,765名増加し11,728名となりました。協賛メンバー向け専用ページをご活用いただいている組織の従業員の方の登録により昨年度より大きく伸びました。

属性については、性別では男性が6割、女性が4割、年齢別では「リーダー」(35～59歳)が6割と最も多い層となっています。業種については「サービス業」が最も多く、続いて「教育、学習支援業」「情報通信業」となっています。

図-4 Web 会員の属性



-3 施設利用状況(スタジオ、ラウンジ、エキスパート倶楽部)

KK² 事業の収入は、協賛会費と施設貸出費が 2 つの大きな柱となっており、施設貸出費の増加が重要な課題です。今年度はスタジオとラウンジの貸出回数は昨年度より 6 件減少しています。昨年度の施設利用者のべ人数は以下となっています。

図-5 施設利用者数のべ人数

	スタジオ+ラウンジ				ホワイエ (PC席)	エキスパート倶楽部				KK2施設 利用者数 合計
	利用者数計	KK2主催事業 参加者	レンタル スペース 利用者	貸出回数	利用者計	利用者数計	ランチ利用者	パーティ 参加者	貸出回数	
平成28年度	7,517名	1,223名	6,294名	168回	420名	13,946名	10,698名	3,248名	99回	21,883名
平成27年度	7,452名	1,912名	5,540名	174回	446名	14,935名	11,597名	3,338名	100回	22,833名

①スタジオ貸出

メンバー及び一般に対して、セミナー、会議、交流会(パーティ)等の用途で、施設貸出し及びライブ配信・収録・同時通訳・TV 会議等の技術サービス提供を行っています(ネットワーク、技術提供は株式会社メディアリンク)。貸出実績の向上のため、施設貸出の PR 活動の強化を行い稼働率の向上をめざしています。終日利用の促進のため、平日 9 時～17 時の 8 時間ご利用いただく場合 25%オフとなる割引プラン「終日利用プラン」も設定しています。

- ・開館日：月曜日から土曜日(日曜・祝日/夏期休館・年末年始を除く)
- ・開館時間：7 時 30 分～22 時 ※土曜日は 8 時～22 時

②交流カフェ「エキスパート倶楽部」貸出

メンバー及び一般に対してランチ・カフェサービス(平日 11 時 30 分～15 時)以外の時間帯をレンタルスペースとして貸出しています(貸切、予約制)。貸切パーティが主な利用用途となっていますが、レンタルスペースとしてセミナーや会議の利用についても稼働率の向上をめざしています。

- ・開館日：月曜日から日曜日(祝日/年末年始を除く)
- ・平日開館時間：11 時 30 分～15 時(ランチタイム) レンタルスペース 15 時～22 時(貸切、予約制)
- 土日祝開館時間：11 時～22 時(貸切、予約制)

③ラウンジ貸出(TV 会議スペース)(メンバー専用)

最大 16 名で利用できる TV 会議スペースです。55 インチディスプレイ(2 台)、デジタルオーディオシステム、HD 対応 TV 会議システム、光回線を備えています。

④PC席貸出(ホワイエ/メンバー専用)

ホワイエに 4 席、メンバー専用の PC 席を設けています。

(2) “自分で自分を育てる”協賛メンバー向け学習サービスのご提供

KK² Web は、「しごと力」「コンピテンシー」をいつでもどこでも誰でも学べる学習サイトとして、広く一般のみなさまにご利用いただいておりますが、今年度より協賛メンバー様が自社の社員・従業員に対して「自分で自分を育て、学ぶ環境」を提供する、「協賛メンバー向け学習サービス」を開始しました。具体的なサービスの内容としては、指定ドメイン(メールアドレスの@以降)からアクセスした場合に、各協賛メンバー様専用のページを表示し、重点的に学んでほしいプログラムを優先的に提示することができます。専用ページでは、オリジナルプログラムの掲載や、ライブ配信も可能です。レンタルスペースやプログラム参加費の割引だけでなく、協賛メンバー様に魅力的なサービスを提供することで、KK² 事業を支えていただく協賛メンバー数の増加を目指し、またすでに協賛メンバーである企業・組織のみなさまにさらに KK² を活用していただけることを目指してまいります。今年度は「ANA グループ様」「スカパーJSAT 株式会社様」「大星ビル管理株式会社様」「早稲田大学様」「株式会社メディアリンク様」にご活用いただいております。

(3) 人と人の絆と地域の再生

-1 復興から地方創生へ「デジタル公民館まっさき」活動

2011年9月より様々な形で委託事業や自主事業としてデジタル公民館まっさき活動を行ってまいりましたが、今年度は自主事業として、岩手県大船渡市末崎地区公民館(ふるさとセンター)へ ICT 環境を引き続き提供し、都会から出向く社会人スタッフには往復交通費などの必要経費を自己負担していただき(学生は KK² 負担)、「PC・ネットよろず相談」、避難所運営を模擬体験する「避難所運営ゲーム(HUG)」、「中森熊野神社式年大祭」映像記録作成、「ミニ門松づくり」など、年間 4 回定期的に「デジタル公民館まっさき」活動を行いました。「共に考え、共に学び、共に担う社会へ」をミッションとする KK² 事業理念の文字通りの実践活動です。

図-6 「「デジタル公民館まっさき」活動」参加者数

プログラム名	開催日	活動参加者合計	属性内訳			Webページ訪問者合計	Web訪問者内訳		(動画視聴者数) PC・スマホ	合計
			メンバー	Web会員	一般		PC	スマホ		
第1回「デジタル公民館まっさき」活動	2016/5/28(土) ～ 5/29(日)	9名	0名	9名	0名	134名	100名	34名		182名
第2回「デジタル公民館まっさき」活動	2016/7/30(土) ～ 7/31(日)	7名	5名	2名	0名	102名	51名	51名		140名
第3回「デジタル公民館まっさき」活動	2016/10/15(土) ～ 10/16(日)	9名	3名	1名	5名	183名	144名	39名	35名	251名
第4回「デジタル公民館まっさき」活動	2016/12/10(土) ～ 12/11(日)	10名	3名	4名	3名	176名	143名	33名	61名	342名
合 計		35名	11名	16名	8名	595名	438名	157名		915名

-2 心と体のストレッチ ～身につけよう、キズナデカラ～

2014 度よりスタートした「日常」の積み重ねが「非日常」を超える！をテーマに、日々自分の心と体に向き合うことの大切さ、人と人とのきずなづくりの大切さについて実感できるプログラムです。参加者同士で楽しくコミュニケーションをとりながら、体をリラックスさせて“心の伸び”をしていただく内容です。今年度は4回開催し、参加者数はのべ43人でした。

心と体のストレッチ活動風景



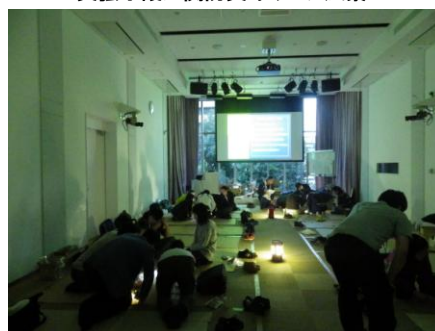
図-7 「心と体のストレッチ」参加者数

プログラム名	開催日	KK2会場 参加者 合計	属性内訳			Webページ 訪問者 合計	Web訪問者内訳		合計
			メンバー	Web会員	一般		PC	スマホ	
第9回「疲労解消ストレッチングでリフレッシュ！」	2016/5/13(金)	6名	1名	5名	0名	142名	89名	53名	148名
第10回「夏バテなんて吹っ飛ばせ！」	2016/9/9(金)	15名	9名	6名	0名	287名	209名	78名	302名
第11回「2016年を振り返り、心と体を整える」	2016/12/2(金)	16名	4名	9名	3名	242名	179名	63名	258名
第12回「“幻の”ラジオ体操第3で自律神経を整える」	2017/3/24(金)	6名	4名	2名	0名	354名	255名	99名	360名
合 計		43名	18名	22名	3名	1025名	732名	293名	1068名

-3 災強！震が関防災キャンプ ～帰宅困難を体験して「防災体質」になろう～

災害発生により帰宅困難者となったという想定で、参加者は制約のある環境の中、見知らぬ者同士で助け合いながら一晩を過ごすプログラムです。体験を通じて自分たちで考え、学び、気づきを得ることを目的としています。プログラム終了後もメーリングリストで約20日間講師と参加者が交流を行い、各人の防災課題をクリアすることで、防災意識を継続し本当の「防災体質」を目指しています。今年度は開催しませんでした。

災強！震が関防災キャンプ風景



-4 レジリエンスを磨くプログラムのコーディネート業務

KK²で開催する帰宅困難者体験等防災関連のプログラムがきっかけとなり、企業より依頼を受け防災教育プログラムのコーディネート業務を行っています。通常のマニュアルに沿った防災訓練では十分ではなく、意識改革を主眼とした体感型訓練を実施することで、実際の有事に自分の頭で考え行動できる、また人とコミュニケーションをとり行動できることをテーマとした教育プログラムです。研修の企画、講師には、KK²のアドバイザーメンバーである鎌田修広氏(株式会社タフ・ジャパン代表取締役)にご協力いただいております。元消防訓練センターの体育訓練担当教官という経歴を持ち、現在も全国の消防学校を中心に防災教育を行っています。”現場”を知る講師としてユニークな視点に立った体験型の研修は、民間企業、団体へと活動の場を広げており、高い評価をいただいております。今年度は以下3件実施しました。

(1)「早期帰宅希望者およびグループ長向け研修」(三井不動産株式会社様)

「全社震災対応訓練」における、早期帰宅希望者向けの研修会、および帰宅許可判断を行うグループ長向けの研修会を行いました。災害時に徒歩・単独で帰宅することへの注意事項や事前の備え、またグループ長のみなさまには帰宅許可の判断を行うに際しての心構えについてご理解いただきました。

1. 日時:2016年9月2日(金)グループ長向け/2016年9月8日(木)早期帰宅希望者向け
2. 研修時間:各回 約1時間
3. 講師:鎌田修広氏 株式会社タフ・ジャパン 代表取締役

(2)「防災センター要員等の合同防災研修」(東京ミッドタウンマネジメント株式会社様)

昨年度に引き続き、オフィス、ホテル、美術館、商業施設、レジデンス等を含む大規模複合施設である東京ミッドタウン様のテナント、住民のみなさん、来訪者の安心安全を守る防災センター要員及び協力会社の方たちを対象とした合同防災訓練を実施しました。日々さまざまな訓練を実施し備えていますが、実際の有事には組織を超えた連携が不可欠ということから、災害時対応能力のさらなる向上、及び組織の垣根を越えた連携力向上を目的としました。災害心理、自分自身やお客様の安全確保、情報収集・共有、模擬救出訓練など、意識を共有化しチーム力を高め、基本技術の再確認を行いました。

1. 日時:2017年1月14日(土)
2. 研修時間:約7時間(うち懇親会 2時間)
3. 対象者:防災センター要員を中心とした協力会社の責任者
4. 参加人数:約100名(各回約50名)
5. 講師:鎌田修広氏 株式会社タフ・ジャパン 代表取締役

(3)「防災研修プログラム策定業務」(東京ミッドタウンマネジメント株式会社様)

東京ミッドタウンマネジメント株式会社様では、社内の防災人材育成のため様々な資機材をそろえた防災研修ルームを新設。その施設を活用し、社内全員の防災教育を行うためのプログラム策定業務を行いました。研修コーディネータ役を行えるコアスタッフの育成、約200名の社員全員の教育プログラムを約2時間の構成で策定しました。(講師:鎌田修広氏 株式会社タフ・ジャパン 代表取締役)

-5 大規模災害時における帰宅困難者等受入に関する協定

KK²は2015年2月に千代田区と「大規模災害時における帰宅困難者等受入に関する協定」を締結しました。震災等の災害により被災した千代田区内の帰宅困難者等を一時的に「エキスパート倶楽部」と「スタジオ」に受入協力を行います。区の災害対策本部と専用無線で結ばれ、リアルタイ

ムな情報連携が図れる環境を整えています。月 1 回千代田区災害対策危機管理課と防災無線開通テストを実施、また 2017 年 3 月 3 日には実際の帰宅困難者受入を想定した自主訓練を行いました。東日本大震災発災時に KK²として独自に帰宅困難者受入を行った経験を活かし充実を図っております。

帰宅困難者に対しては、以下の環境を整えております。

- ・3 日分の水食料、毛布、携帯トイレなどの備蓄
- ・災害時特設公衆電話(4 回線)の設置
- ・大型ディスプレイでの災害情報番組の放送
- ・最新の交通情報、被害情報などの提供
- ・Wi-Fi回線の開放及びパソコンの無料貸与
- ・スマホや携帯電話の充電対応 など



[2017 年 3 月 3 日開催 帰宅困難者一時受入訓練風景]

(4) しごと力向上・エキスパートと学ぶ

-1 社会で活躍する人のしごと力を学ぶ「エキスパート・スタジオ」

「エキスパート・スタジオ」は、様々な分野で活躍するエキスパートをゲストに迎え、「仕事とは」「働くとは」「働く喜びとは」について考え学ぶインタビュー形式のキャリア教育プログラムです。ゲストは、さまざまな職業で活躍する若い世代から、人生二周目で社会の課題解決に挑戦するアクティブシニアまで、目の前の課題に全力で挑戦するエキスパート達です。今年度3名の方に登場いただき、これまで紹介したエキスパートは44名となりました。

「エキスパート・スタジオ」Webコンテンツ



図-8「エキスパート・スタジオ」参加者数

プログラム名	開催日	KK2会場 参加者 合計	属性内訳			遠隔会場 参加者 合計	Webページ 訪問者 合計	Web訪問者内訳		(動画 視聴者数) PC・スマホ	合計
			メンバー	Web会員	一般			PC	スマホ		
第42回 石垣 一子さん (アントレプレナー)	2016/11/7(月)	27名	8名	11名	8名	8名	627名	485名	142名	360名	1,022名
第43回 設楽 哲也さん (農業家)	2016/12/22(木)	25名	17名	8名	0名	5名	800名	493名	307名	248名	1,078名
第44回 西 経子さん (農林水産省 総合職)	2016/12/22(木)	31名	21名	10名	0名	15名	586名	381名	205名		632名
合 計		83名	46名	29名	8名	28名	2,013名	1,359名	654名	608名	2,732名

図-9「エキスパート・スタジオ」ゲストのコンピテンシー

プログラム	人間力				知・考力				行動力
	自己 認識 力	マ ネ ジ メ ン ト 力	共 感 力	ケ コ ミ ュ ニ カ シ ョ ン 力	状 況 把 握 力	原 因 究 明 力	選 択 決 定 力	リ ス ク 分 析 力	実 行 力
第42回 石垣 一子さん (アントレプレナー)					●				●
第43回 設楽 哲也さん (農業家)			●				●		
第44回 西 経子さん (国家公務員 総合職)				●					●

-2 しごと力道場 ～思考力を高める対話型トレーニング～

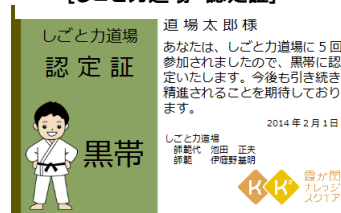
「アソシエイト」「リーダー」層を中心にビジネスにおける普遍的なテーマについて、定員 10 名の少人数でディスカッションを行い「自分で考える力」「自分を客観的に評価する力」を養うプログラムです。今年度は 3 回開催し、25 名の方に参加していただきました。

また、継続的な参加によって効果的が上がるプログラムということで、現在参加回数に応じた段位認定を行い認定証の発行を行っています。参加回数に応じて、白帯(1 回)、茶帯(3 回)、黒帯(5 回)の認定証の発行を行っており、現在 黒帯 6 名、茶帯 5 名、白帯 55 名となっています。

「しごと力道場」開催風景



【しごと力道場 認定証】



【ディスカッションテーマ】

第 9 回 2015 年 6 月 27 日(土)開催

「主体性とは」～言われたことだけやってちゃダメなの～

第 10 回 2015 年 10 月 31 日(土)開催

「合理化とは」～企業の合理化は、社員にとっても合理的なのか～

第 11 回 2015 年 2 月 7 日(土)開催

「信用」と「信頼」～信頼できるけど、信用できない人っているの～

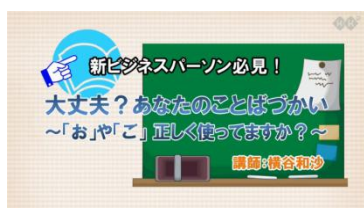
図-10 「しごと力道場」参加者数

プログラム名	開催日	KK2会場 参加者 合計	属性内訳			Webページ 訪問者 合計	Web訪問者内訳		合計
			メンバー	Web会員	一般		PC	スマホ	
第12回 KK²しごと力道場	2016/6/18(土)	9名	1名	6名	2名	298名	158名	140名	307名
第13回 KK²しごと力道場	2016/10/22(土)	10名	3名	7名	0名	256名	181名	75名	266名
第14回 KK²しごと力道場	2017/2/25(土)	6名	4名	2名	0名	321名	222名	99名	327名
合 計		25名	8名	15名	2名	875名	561名	314名	900名

-3 しごと力向上ライブラリ

仕事や社会活動に必要な知識、スキルの習得に役立つ教材を毎月 1 本開発公開する「しごと力向上ライブラリ」。今年度は以下の 6 講座 12 単元を開発し、これまでに公開した講座は 82 講座 229 単元となっています。講座の企画開発につきましては、講師の皆さまに KK^2 の事業にご理解をいただき、無償でご協力いただいております。あらためてお礼を申し上げます。

図-11 平成 28 年度公開「しごと力向上ライブラリ」(6 講座)



新ビジネスパーソン必見！
大丈夫？あなたのことばづかい



ビジネスパーソンのための
情報セキュリティ基礎講座



現場でリーダーシップを発揮するために
必要な 10 項目



知って役立つ労働法



あなたはどうする？
「帰宅困難者問題に備える」



グローバル社会と日本人に求められる力

※「新ビジネスパーソン必見！大丈夫？あなたのことばづかい」は昨年度からの継続講座、「知って役立つ労働法」は 2011 年に制作した講座をリメイク中、「グローバル社会と日本人に求められる力」は 2008 年に制作した講座をリメイクし差し替えを行いました。

図-12 平成 28 年度公開「しごと力向上ライブラリ」(6 講座)

プログラム名	単元名	公開日	講師（敬称略）	Webページ 訪問者 合計	Web訪問者内訳		動画 視聴者数	合計
					PC	スマホ		
新ビジネスパーソン必見！ 大丈夫？あなたのことばづかい ※「1. 発音からことばにあらわす」(2016/3/31公開) との告知書	2.「お」や「こ」正しく使っていますか？	2016/4/26(火)	横谷和沙 一般社団法人 話力総合研究所 理事	5939名	4232名	143名	1564名	5939名
ビジネスパーソンのための 情報セキュリティ基礎講座	第1回 パスワードリスト攻撃	2016/5/27(金)	大西周	379名	245名	35名	99名	379名
	第2回 標的型攻撃	2016/8/25(木)	情報セキュリティアドバイザー ITコーディネータ					
現場でリーダーシップを発揮するた めに 必要な10項目	前編	2016/6/30(木)	志澤 秀一 株式会社文化計画代表	1372名	899名	55名	418名	1372名
	後編	2016/7/29(金)						
知って役立つ労働法	1.労働法について	2016/9/29(木)	味園公一 味園社会保険労務士事務所 代表 特定社会保険労務士	410名	229名	54名	127名	410名
	2.働く時のルール	2016/10/27(木)						
あなたならどうする？ 「帰宅困難者問題に備える」	第1部 帰宅難民にならないために	2016/11/24(木)	田中純一 一般社団法人ビル減災研究所代表理事・所長	883名	567名	64名	252名	883名
	第2部 帰宅難民が受ける被害と起こす問題	2016/12/28(水)						
グローバル社会と日本人に求められる力	1.グローバル社会と日本人	2017/1/26(木)						
	2.今、日本人に求められる力	2017/2/23(木)	伊庭野 基明 グローバルキャリアカウンセラー ビジネスコーチ	508名	310名	61名	137名	508名
	3.これからの日本人のキャリアデザイン	2017/3/30(木)						
合計				9,491名			2,597名	9,491名

-4 カウンセリングプログラム(新:KK²キャリア相談室)

「仕事」とは何か、そして自分にふさわしい「仕事」とは何なのかを模索している若い世代に対して、「しごと」そのものについて考えるきっかけを多くの若い世代に提供したいと考え「霞が関カウンセリングプログラム」を開設しました。1回目無料/40分(2回目以降は有償)としていましたが、2016年10月より1コマ50分とし、1回目より有償(5,400円 税込)へと変更しました。また、それに伴い名称を「霞が関カウンセリングプログラム」から「KK²キャリア相談室」と変更しました。現在月曜日から金曜日まで週5日、16:00以降4コマ(50分)の-slotを提供しています。

今年度は81名の方にカウンセリングを実施しました。年齢別では、リーダー(35～49歳)、アソシエイト(～34歳)ともに約5割、相談事項については、転職が約6割となっています。また性別では女性が7割となっています。カウンセラーは特定非営利活動法人日本キャリア開発協会(JCDA)と提携し、JCDA キャリア・ディベロップメント・アドバイザーの方に主に担当していただいております。

図-13 霞が関カウンセリングプログラム実施状況(81名)

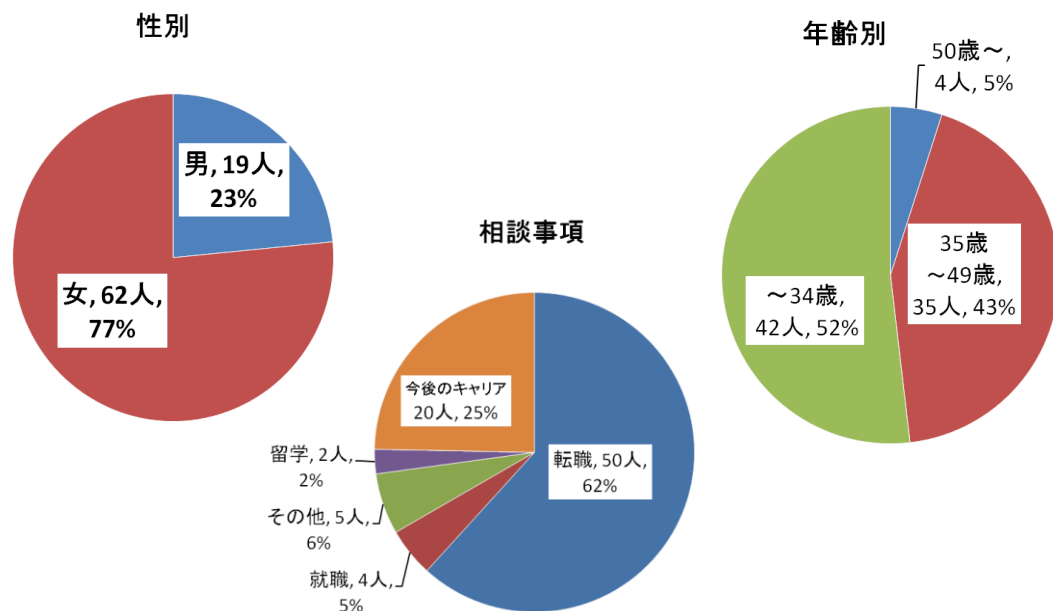


図-14 キャリアカウンセラー (平成 29 年 3 月 31 日現在)

カウンセラー		担当曜日	カウンセラー		担当曜日
	徳橋英治氏 JCDAキャリア・ディベロップメント・アドバイザー	月曜日		堀田治見氏 株式会社ビジネスパラダイム(日本)代表取締役	火曜日
	垣内啓江氏 JCDAキャリア・ディベロップメント・アドバイザー	水曜日		池田秀治氏 JCDAキャリア・ディベロップメント・アドバイザー	木曜日
	田代理恵氏 JCDAキャリア・ディベロップメント・アドバイザー	金曜日		伊庭野基明氏 グローバルキャリアカウンセラー	アドバイザー

-5 キャリアカフェ

前述のカウンセリングプログラムでご協力いただいているカウンセラーが企画するプログラムです。ユニークな経歴の方々をメンターとして招き、キャリアについて気軽に語り合う場です。司会者と 10 人程度の参加者で率直な質疑と交流を行います。今年度はメンターの推薦がありませんでしたので、開催しませんでした。

-6 イノベーションプログラム

「産学官連携」「大学間連携」といった大学の地域での様々な活動 (Good Practice) を紹介するプログラムです。KK² 主席研究員である伊藤健二氏 (明治学院大学学長特別補佐 (戦略担当)) の助言を受け企画しています。今年度は、開催しませんでした。

-7 コンピテンシー・チェック

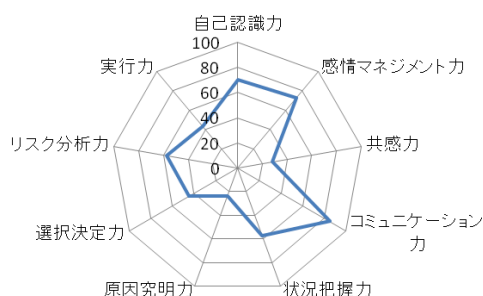
社会に貢献している人、社会で活躍する人、優れた仕事をする人が備える「しごと力」の中核となるコンピテンシー「Feel (人間力)、Think (知・考力)、Act (行動力)」について理解し、自分自身の学習課題を知る Web 学習プログラムです。今年度は、Web から 63 名に利用していただきました。また、学習者を LMS で管理し個人の学習履歴を提供するサービスも行っており、継続的に早稲田大学人間科学部の講座で活用いただいています。今年度は 33 名に受講者していただきました。

コンピテンシー・チェック受講 Web 画面



図-15 コンピテンシー・チェック平均スコア (KK² Web での受講者)

	講座名	ケーススタディ	理解度 平均スコア
人間力	自己認識力	「就職活動」	70.2
	感情マネジメント力	「年下の上司」	72.5
	共感力	「父親の転職」	28.4
	コミュニケーション力	「バイトのシフト交替」	84.7
知・考力	状況把握力	「町のゴミ問題」	57.2
	原因究明力	「パソコン故障の原因」	24
	選択決定力	「妹の進路決定」	44.7
	リスク分析力	「犬小屋づくり」	57.1
行動力	実行力	「アイスホッケーのスターになるために」	42.9



(5)文化に親しむ交流事業(KK2 文化プログラム)

文化に親しみ、人と人との交流の場を提供する「KK² 文化プログラム」は、文化庁「霞が関から文化力プロジェクト」事業として展開しています。

食文化や寄席、音楽、映画などをテーマにしたプログラムを提供し、ビジネスパーソンが文化に親しむ機会と交流の場を提供しています。



-1 食と文化講座

食を通じてさまざまな文化に触れていただく講座として、KK² 開設以来これまで33回開催してきました。昨年度より幅広い「食」をテーマに、ワインだけでなくウイスキーや日本酒、郷土料理、地域の名産品などを取り上げています。今年度は、4回開催し、99名にご参加いただきました。

「食と文化講座」風景



図-16「食と文化講座」参加者数

プログラム名	開催日	KK2会場 参加者 合計	属性内訳			Webページ 訪問者 合計	Web訪問者内訳		(動画視聴者数) PC・スマホ	合計
			メンバー	Web会員	一般		PC	スマホ		
世界の代表的ぶどう品種を12種類味わう ～「サクラアワード2016」受賞ワインからセレクト～	2016/6/2(木)	38名	8名	15名	15名	488名	372名	116名	30名	556名
酒どころ福島のお酒をお酒で楽しむ ～あなたも「お酒名人」になろう～	2017/11/30(木)	28名	9名	16名	3名	660名	465名	195名	44名	732名
今こそ知りたい「日本ワイン」 ～注目の「日本ワイン」を10種類味わう～	2017/3/9(木)	33名	7名	13名	13名	467名	345名	122名	19名	519名
合 計		99名	24名	44名	31名	1,615名	1,182名	433名	93名	1,807名

-2 霞が関シアター

自主上映会での公開を目指し製作されているドキュメンタリー映画、教育・文化映画に上映の機会を提供、自主上映会や製作団体等との共催プログラムとして開催するプログラム。今年度は、該当作品がなく開催しませんでした。

-3 霞が関寄席

ビジネスパーソンに伝統芸能に親しみ、笑い、リラックスする場を提供しています。今年度は3回開催し301名の方にご参加いただきました。そのうち9月に開催した「チャリティー霞が関寄席」は、金原亭駒与志さんのご厚意により木戸銭は全額デジタル公民館まっさき活動に寄付いただきました。あらためてお礼申し上げます。

「霞が関寄席」風景



図-17 「霞が関寄席」参加者数

プログラム名	開催日	KK2会場 参加者 合計	属性内訳			Webページ 訪問者 合計	Web訪問者内訳		(動画視聴者数)	合計
			メンバー	Web会員	一般		PC	スマホ		
五月 霞が関寄席 馬玉・駒与志二人会	2016/5/25(水)	104名	40名	24名	40名	228名	133名	70名	25名	357名
チャリティー霞が関寄席 第2回金原享駒与志独演会	2016/9/3(土)	95名	31名	37名	27名	770名	454名	316名	36名	901名
霞が関寄席 馬吉・駒与志二人会	2016/12/7(水)	102名	4名	31名	67名	475名	352名	123名	49名	626名
合 計		301名	75名	92名	134名	1473名	939名	509名	110名	1884名

-4 「KK²文化プログラム」出演アーティスト公募事業(KK² エントリープログラム)

2014 年度より、様々な分野のアーティストの方に KK²をご活用いただくために、技術や芸を磨き、その発表、公演の場を求めているアーティストを対象に出演者を募集するプログラムをスタートしました。今年度は 1 回開催し 86 名の方にご参加いただきました。

「KK2 エントリープログラム」風景



図-18 「KK² エントリープログラム」参加者数

	開催日	KK2会場 参加者 合計	属性内訳			Webページ 訪問者 合計	Web訪問者内訳		(動画視聴者数)	合計
			メンバー	Web会員	一般		PC	スマホ		
邦楽展vol.28～Koto Collection Today～	2016/6/29(水)	86名	2名	0名	84名	480名	298名	130名	52名	618名
合 計		86名	2名	0名	84名	480名	298名	130名	52名	618名

-5 音楽・文化活動への支援

一流の演奏家による音楽やカルチャー、伝統芸能に親しむプログラムとして、海外で活躍する日本人演奏家や、触れる機会が少ない日本の伝統芸能や古典芸能の演奏家を招いて、株式会社ミュウカルと共同企画、開催をしています。今年度は、邦楽やクラシック、オペラ仕立てのコンサートなどを開催しました。今年度は 2 回開催し、192 名の方にご参加いただきました。

-6 霞が関音楽祭への協力

昨年度よりスタートした文化庁が中心となって官庁・周辺企業と協同で開催する「霞が関から文化力プロジェクト」の一環として「霞が関音楽祭～音楽に包まれる1週間～」と題し 7 月 25 日(月)～7 月 29 日(金)の 1 週間、霞が関コモンゲートでさまざまな音楽イベントが実施されました。

KK²では、7 月 28 日(木)ランチタイムと夜に音楽会を開催し、多くの方に音楽でリフレッシュする楽しいひと時を過ごしていただきました(無料)。実施にあたって

「霞が関音楽祭」風景



は「霞が関ミュージックサロン」でご協力いただいております株式会社ミュウカル様、ホルン奏者西倫未様に協力いただきました。

図-19 「霞が関音楽祭」参加者数

プログラム名	開催日	KK2会場 参加者 合計	Webページ 訪問者 合計	Web訪問者内訳		(動画視聴者数) PC・スマホ	合計
				PC	スマホ		
『癒されて・ランチタイム』 ～小川和隆ギターコンサート「バロックとラテンのひととき」～	2016/7/28(木)	103名	276名	181名	95名	60名	439名
『セッション』 ～ホルンと楽しむ夏の夜♡ダンスと歌とアンサンブルと～	2016/7/28(木)	120名	625名	287名	338名	33名	778名
合 計		223名	901名	468名	433名	93名	1,217名

-7 江戸 TOKYO 散歩～広重「名所江戸百景」と東京の今～

英語/韓国語/中文簡体/中文繁体版公開

KK² 開設記念に制作したオリジナル作品「江戸 TOKYO 散歩」は、歌川広重の最高傑作といわれる「名所江戸百景」から春夏秋冬の 12 景をモチーフに紹介、江戸と現在の東京の街なみ、人々の営みを映像に収めています。広く世界の方に向けて東京の魅力を発信するために、YouTube での配信を行っており無料 web 会員登録を行わなくても視聴ができます。現在プロローグ含め 13 コンテンツを 5ヶ国語で 65 個の動画を配信しています。今年度の動画視聴回数は、1,840 回となっています。

(URL <http://edo-tokyo-sanpo.com/>)

江戸 TOKYO 散歩 Web 画面



図-20 「江戸 TOKYO 散歩」動画視聴回数

動画視聴回数	日本語	英語	韓国語	中文簡体	中文繁体	合計
プロローグ	105	7	15	7	13	147
Vol.1 「虎の門外あふひ坂」(虎ノ門)	170	5	4	7	12	198
Vol.2 「浅草金龍山」(浅草)	44	4	4	7	24	83
Vol.3 「湯しま天神坂上眺望」(湯島)	38	7	34	4	7	90
Vol.4 「する賀てふ」(日本橋三越前)	81	31	16	34	47	209
Vol.5 「山下町日比谷外さくら田」(日比谷)	47	10	6	8	5	76
Vol.6 「飛鳥山北の眺望」(王子・飛鳥山)	56	8	3	11	5	83
Vol.7 「大はしあたけの夕立」(新大橋)	50	17	12	24	7	110
Vol.8 「堀切の花菖蒲」(堀切)	17	20	4	18	5	64
Vol.9 「はねたのわたし 辨天の社」(羽田)	19	5	6	7	3	40
Vol.10 「両国花火」(両国)	44	11	22	12	9	98
Vol.11 「京橋竹がし」(銀座)	47	4	342	29	6	428
Vol.12 「四ツ谷内藤新宿」(新宿)	136	19	16	35	8	214
合 計	854	148	484	203	151	1,840

(6) 官民連携支援事業

-1 霞が関オープンランチミーティング

東日本大震災発災をきっかけに復興支援に向けた情報交換の場としてスタートした「オープンランチミーティング」は、行政、NPO、企業、大学など様々な分野の若手が集まり情報交換、交流を行うことを目的としています。

今年度は、毎月1回第2木曜日の12時～13時15分、ラウンジで実施、テーマは復興支援、ソーシャルビジネス、学校と地域の連携、中央省庁の政策など様々です。ランチは各自持ち込みで、KK2は会場費として一人500円をいただき、会場提供に協力しています。今年度は11回開催し、参加者数はのべ151名でした。

図-21 「霞が関オープンランチミーティング」参加者数

プログラム名	開催日	KK2会場 参加者 合計	合計
霞が関オープンランチミーティング 1	2016/4/14(木)	14名	14名
霞が関オープンランチミーティング 2	2016/5/19(木)	15名	15名
霞が関オープンランチミーティング 3	2016/6/9(木)	14名	14名
霞が関オープンランチミーティング 4	2016/7/14(木)	14名	14名
霞が関オープンランチミーティング 5	2016/9/8(木)	14名	14名
霞が関オープンランチミーティング 6	2016/10/13(木)	11名	11名
霞が関オープンランチミーティング 7	2016/11/10(木)	16名	16名
霞が関オープンランチミーティング 8	2016/12/8(木)	18名	18名
霞が関オープンランチミーティング 9	2017/1/12(木)	13名	13名
霞が関オープンランチミーティング 10	2017/2/16(木)	13名	13名
霞が関オープンランチミーティング 11	2017/3/16(木)	9名	9名
	合 計	151名	151名

-2 霞が関ばたけ

「霞が関ばたけ」は、農林水産省の有志が主催し、産学官で農業に興味がある人が集まり、六次産業化や食についての早朝勉強会です。KK²は会場費として一人500円をいただき、会場提供に協力しています。今年度は8回開催し、参加者数はのべ102名でした。

図-22 「霞が関ばたけ」参加者数

プログラム名	開催日	KK2会場 参加者 合計	合計
霞が関ばたけ	2016/05/24(火)	12名	12名
霞が関ばたけ	2016/06/21(火)	18名	18名
霞が関ばたけ	2016/06/28(火)	14名	14名
霞が関ばたけ	2016/08/23(火)	24名	24名
霞が関ばたけ	2016/09/13(火)	12名	12名
霞が関ばたけ	2016/10/25(火)	12名	12名
霞が関ばたけ	2016/11/08(火)	4名	4名
霞が関ばたけ	2016/12/20(火)	6名	6名
	合 計	102名	102名

(7)運用業務関連

自主企画プログラムの受付業務の効率化、参加者の利便性を高めるために、2016 年 10 月より Web でのクレジット決済システムを導入し、多くの方にご利用いただいております。引き続き持続可能な事業とするための改革を続けてまいります。

(8)その他

-1 メールマガジン「メッセージ from KK²」

毎週金曜日、Web 会員向けにメールマガジンを発行しています。内容は、巻頭言「メッセージ from KK²」「人と人の絆と地域の再生」「しごと力向上・エキスパートと学ぶ」「新しい役割りを担うアクティブシニアを応援」「ライブセミナー」「文化に親しむ交流事業」「無料でご覧になれるプログラム」「goodbooks」「交流カフェエキスパート倶楽部」「事務局からのお知らせ」で構成されています。今年度は 51 回発行しました。通巻では 469 号となります。(2017 年 3 月 31 日発行時点購読者 8,978 名)

KK²メッセージfromKK²画面



(9)その他運営

-1 霞が関ナレッジスクエア運営委員会の開催

平成 28 年度運営委員会は平成 27 年度事業報告および平成 28 年度事業計画について平成 28 年 7 月 6 日に開催、平成 28 年度上半期報告について平成 28 年 12 月 14 日に開催しました。

なお、プログラム開発委員会は今年度開催しませんでした。

平成 28 年 7 月 6 日開催 霞が関ナレッジスクエア運営委員会参加者(敬称略)

【委員】

福田 猛	一般社団法人大学技術移転協議会 事務局長
藤野 仁三	東京理科大学大学院 嘱託教授
	知的財産教育研究・専門職大学院協議会 会長
坪田 高樹	国立研究開発法人科学技術振興機構
	産学連携展開部 産学連携プロモーショングループ調査役
関 朋一	株式会社久米設計 業務本部総務部 副部長
原野 郁哉	東京建物株式会社 ビルマネジメント部長
杏村 潤貴	大成建設株式会社 都市開発本部 公民連携プロジェクト部
村上 元樹	新日鉄住金エンジニアリング株式会社
	建築・鋼構造事業部 プロジェクト部 PFI 担当 シニアマネージャー

【オブザーバー】

神達 進 文部科学省大臣官房会計課 管理班主査
酒井 秀人 文部科学省大臣官房会計課 管理班係長

【霞が関ナレッジスクエア(KK2)】

久保田了司 一般財団法人高度映像情報センター(AVCC)理事長
霞が関ナレッジスクエア代表)
伊庭野基明 一般財団法人高度映像情報センター(AVCC) 理事
霞が関ナレッジスクエア グローバルキャリア・カウンセラー
伊藤 健二 霞が関ナレッジスクエア 産学官連携主席研究員
明治学院大学 特別学長補佐・戦略担当
事務局 山田瑞恵／丸山 修

平成 28 年 12 月 14 日開催 霞が関ナレッジスクエア運営委員会参加者(敬称略)

【委員】

福田 猛 一般社団法人大学技術移転協議会 事務局長
藤野 仁三 東京理科大学大学院 嘱託教授

関 朋一 株式会社久米設計 業務本部総務部 副部長
杏村 潤貴 大成建設株式会社 都市開発本部 公民連携プロジェクト部
村上 元樹 新日鉄住金エンジニアリング株式会社
建築・鋼構造事業部 プロジェクト部 PFI 担当 シニアマネージャー

【オブザーバー】

酒井 秀人 文部科学省大臣官房会計課 管理班係長

【霞が関ナレッジスクエア(KK2)】

久保田了司 一般財団法人高度映像情報センター(AVCC)理事長
霞が関ナレッジスクエア代表)
伊庭野基明 一般財団法人高度映像情報センター(AVCC) 理事
霞が関ナレッジスクエア グローバルキャリア・カウンセラー
伊藤 健二 霞が関ナレッジスクエア 産学官連携主席研究員
明治学院大学 特別学長補佐・戦略担当
事務局 山田瑞恵／丸山 修

Ⅲ コンサルティング事業

(1) ネットワーク設計コンサルティング業務

-1 衛星通信ネットワークコンサルティング

自治体衛星通信機構が運営する地域衛星通信ネットワークの次世代映像伝送映像方式を検討しました。東日本大震災の時は、映像チャンネル数がひっ迫したため、映像圧縮効率を高め、さらに高画質化にも取り組み、次世代の方向性をまとめました。また、ユーザーに対しては将来にわたり、より適切なサービスを安価に提供できると同時に、円滑なサービス導入及び移行がなされるように報告書としてまとめました。

-2 海底ケーブルコンサルティング

東京都総務局において、伊豆諸島 5 村 6 島(利島、新島、式根島、神津島、御蔵島、青ヶ島)へ海底光ファイバケーブルを敷設するための、要件整理、性能検討、ルート検討、所要経費等を整理し、費用対効果に優れた方式を確保するための要求水準書の作成支援を行いました。今年度は、第 2 期整備分として、神津島－式根島－新島ルートについて、必要な資料をまとめました。

-3 ケーブルテレビネットワークコンサルティング

熊本県南小国町において、既設の公設公営の CATV 事業（インターネット接続含む）設備老朽化に伴うリプレースを行うにあたり、より効率的な運営方法や超高速のブロードバンド環境の構築法方法について設計を行い、併せて施工業者をプロポーザル方式で選定するための支援を行いました。

-4 超高速ブロードバンドネットワークコンサルティング

広島県三次市において、第三セクターが運営する三次市ケーブルビジョンピオネットの設備のうち、老朽化したネットワーク設備を 10Gbps 対応の超高速ネットワークに更新するための実施設計を行いました。

-5 FTTH 網構築コンサルティング

東京都利島村において、平成 30 年度に予定されている、海底光ケーブル開通に合わせ、村内の FTTH 網を整備するための基本設計を行い、併せてブロードバンド環境で住民ニーズに則したサービス内容についても検討しました。

-6 県防災情報ネットワークコンサルティング

高知県では、災害時における関係機関との迅速な情報収集・伝達を行うため、多重無線及び 260MHz 等で構成する非常通信システムを整備しており、今回、南海トラフ

地震や台風、集中豪雨など実際に起こりうる災害を想定し、既存システムの分析・整理を行い、衛星系回線も含めた非常通信システムの検討を行い、更新システムの方向性をまとめました。

-7 市町村防災情報ネットワークコンサルティング

市町村防災情報ネットワーク設計コンサルティング実績は、以下の通りです。

- 1) 埼玉県八潮市固定系防災行政無線子局等更新工事实施設計業務
- 2) 千葉県八千代市防災行政用無線デジタル化再整備工事实施設計業務
- 3) 東京都足立区防災行政無線(同報系)デジタル化実施設計業務
- 4) 東京都渋谷区同報系(60MHz 帯)防災行政無線電波シミュレーション図作成業務
- 5) 東京都瑞穂町防災行政無線デジタル化事業設計業務
- 6) 神奈川県川崎市同報系防災行政無線電波伝搬調査
- 7) 北海道東神楽町防災行政無線等(同報系)システム実施設計委託
- 8) 茨城県稲敷市防災行政無線同報系整備基本設計及び実施設計業務委託
- 9) 茨城県潮来市防災行政無線(デジタル同報系)設備実施設計業務
- 10) 茨城県利根町防災行政無線(同報系)デジタル化実施設計業務
- 11) 長野県松本市同報系防災行政無線(梓川・波田地区)拡張工事实施設計業務
- 12) 宮崎県美郷町及び椎葉村防災行政無線(アナログ移動系)施設撤去工事实施設計業務
- 13) 熊本県上天草市防災行政無線(同報系デジタル化)実施せつけ設計業務
- 14) 鹿児島県西之表市防災情報システム基本計画策定業務

市町村防災情報ネットワーク設計監理業務実績は、以下の通りです。

- 1) 東京都北区地域防災無線(同報系)難聴対応・デジタル拡声子局設置業務監理
- 2) 岡山県玉野市防災行政無線整備に伴う施工監理業務
- 3) 東京都日野市防災行政無線(同報系)デジタル化工事監理業務
- 4) 鹿児島県長島町地域コミュニティ無線整備工事施工監理業務
- 5) 東京都練馬区同報系防災行政無線デジタル化等整備工事監理
- 6) 長崎県西海市大瀬戸地区防災行政無線デジタル化更新整備工事施工監理業務
- 7) 長野県大桑村防災行政無線デジタル化整備事業監理業務
- 8) 静岡県森町防災行政無線デジタル化設備設置工事監理業務
- 9) 宮崎県美郷町防災行政無線(デジタル移動系)及び消防救急無線施設整備工事施工監理業務
- 10) 東京都墨田区防災行政無線(固定系)再構築工事設計監理業務
- 11) 東京都東久留米市防災行政無線デジタル化工事監理及び子局実施設計業務
- 12) 東京都国立市防災行政無線(固定系)更新工事監理等業務
- 13) 東京都町田市防災行政無線設備再構築工事監理業務
- 14) 千葉県酒々井町同報無線デジタル化工事施工監理業務

- 15) 埼玉県富士見市防災行政無線(同報系)デジタル化工事監理業務
- 16) 高知県香美市防災行政無線デジタルシステム(移動系)整備工事監理業務
- 17) 高知県香美市防災行政無線デジタルシステム(同報系)整備工事監理業務
- 18) 長野県軽井沢町防災行政無線(同報系)デジタル化工事設計監理業務
- 19) 山梨県上野原市防災行政無線(同報系)デジタル化整備工事監理業務
- 20) 広島県府中町防災行政無線デジタル化整備工事監理業務
- 21) 福岡県みやこ町防災行政無線施工監理業務委託

(2) 情報システムコンサルティング業務

-1 IT ガバナンスコンサルティング

山梨県笛吹市において、情報システム最適化調査及び IT ガバナンス構築支援を行いました。今年度は、調達ガイドライン(簡易版)作成のための支援、情報資産台帳の作成のための支援を行い、今後の IT 業務の標準化へ向けた IT リーダー育成も実施しました。

-2 業務・システム最適化コンサルティング

山梨県上野原市において、基幹業務系システム（住民記録、税、福祉関係のシステム）がリース完了を迎えるにあたり、次期システムについて、クラウドなども含め、更新に向けた各種検討を行いました。

-3 地図情報システムコンサルティング

山梨県市市川三郷町において、平成 27 年度に統合型 GIS の基本システムを更新し、併せて共用主題図のデータ移行を行い運用しています。平成 28 年度は、旧統合型 GIS の環境で動作している、道路ならびに上下水道等の個別データを新統合型 GIS に移行更新するための、実施設計及び施工監理を行いました。

-4 システム経費適正化コンサルティング

山梨県国民健康保険団体連合会において、現行国保総合システムの保守・運用経費に係る助言及び次期国保総合システムの導入のための保守・運用経費の評価支援を行いました。

-5 地域情報計画策定コンサルティング

千葉県印西市において、市民アンケートや各所ヒアリング等から現状の地域の課題を抽出し、市で設置する委員会との連携を図りながら、地域の情報化計画として取りまとめを行いました。

(3)情報セキュリティコンサルティング業務

-1 情報セキュリティ監査

- 1) 東京都府中市において、情報セキュリティ外部監査を実施しました。今年度は、範囲を市立の小中学校にまで広げ、そこから課題となった事象を中心とした、情報セキュリティセミナーも開催し、セキュリティ対するリテラシーの向上を図りました。
- 2) 山梨県笛吹市において、情報セキュリティ外部監査及び内部監査のための監査員研修を実施しました。

-2 情特定個人情報保護評価

- 1) 東京都足立区において、マイナンバー制導入に伴う、特定個人情報保護評価書(PIA)の作成支援を行いました。住民基本台帳と地方税の2事務について作成し、全項目評価を実施し、それに対する職員研修とガイドラインの作成を行いました。
- 2) 東京都府中市において、マイナンバー制導入に伴う、特定個人情報保護評価書(マイナンバーに関する特定個人情報の保護状況)についての監査を行いました。

-3 脆弱性診断

公益社団法人東京都看護協会東京都ナースプラザにおいて、WEBサイトの脆弱性診断を実施し、潜在的な脆弱性を洗い出し、修正の方向性を助言し、適切なセキュリティレベルを維持するためのコンサルティングを行いました。

-4 ITC-BCP 策定

東京都府中市において、大規模な災害時でも、中断させることができない、あるいは復旧を優先すべき重要業務を事前に特定し、事前のバックアップ準備やリスク軽減、事後の災害時応急対応、復旧手順の明確化、指揮命令系統の確保等の計画をあらかじめ策定し、ITC 部門の被災の影響を最小限にとどめることを目的に BCP を作成支援しました。

-5 情報セキュリティ研修

- 1) 山梨県甲州市において、情報セキュリティに関しての全職員研修を実施しました。
- 2) 山梨県上野原市において、平成27年度に更新したセキュリティポリシーに沿って、業務ごともしくは部門ごとの実施手順書を作成し、併せて、状況セキュリティに関する研修を行いました。

(4) プライバシーマーク認定審査業務

経済産業省が普及・啓蒙している、個人情報保護に関する第三者認定制度「プライバシーマーク制度」の認定について、(一財)日本情報経済社会推進協会及び(一財)放送セキュリティセンターに対し、審査支援業務を行いました。

(5) ISO27001 取得コンサルティング業務

山梨県国民健康保険団体連合会において、ISO27001 取得へ向けた、コンサルティングを行いました。

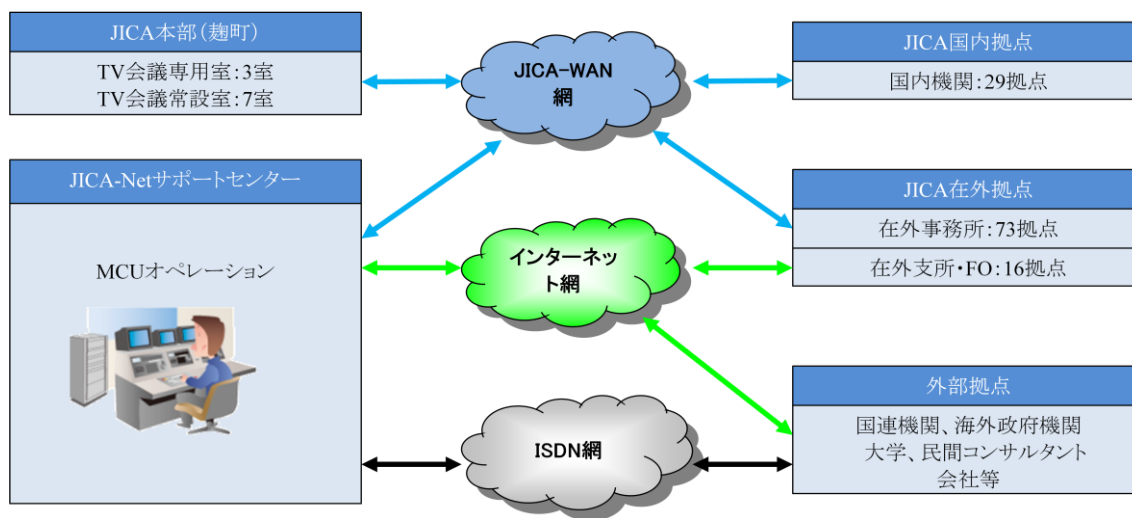
IV 運用保守等業務支援事業

(1) TV 会議システム運用業務

独立行政法人国際協力機構(JICA)の委託を受けて、JICA が運用する TV 会議システムの機能を最大限に活用し、より効果的かつ効率的な技術協力、有償資金協力、無償資金協力等の JICA 事業を実現すること、及び事業の機会拡大に資することを目的として、JICA 内に業務従事者を配置し、具体的に以下の TV 会議システム運用支援業務やそれに付随する業務を行いました。

- ー1. TV会議予約管理業務
- ー2. TV会議接続オペレーション業務
- ー3. TV会議室、TV会議機器管理業務
- ー4. TV会議ヘルプデスク業務
- ー5. TV 会議システム更新に伴うコンサルティング業務

TV会議システム全体概念図



(2) 情報システム保守管理業務

以下の情報システムの保守管理業務を行いました。

- －1. 千葉県松戸市文化会館ホール映像収録システム等の保守管理業務
- －2. 千葉県松戸市文化会館映像配信システム保守管理業務
- －3. 千葉県松戸市生涯学習情報提供システム(まつどまなびいネット)保守管理業務
- －4. 千葉県松戸市文化ホール社会教育推進関連機器保守管理業務(千葉県松戸市)
- －5. 学校法人昭和女子大学AVシステムの保守管理業務
- －6. 学校法人松本歯科大学AVシステムの保守管理業務
- －7. 学校法人愛知大学東京事務所情報システムの保守管理業務
- －8. 日本アムウェイ合同会社本社AVシステム保守管理業務
- －9. 日本アムウェイ合同会社地方プラザ(全国8ヶ所)AVシステム保守管理業務
- －10. 末崎地区公民館のIT環境(インターネット接続、無線LAN)の保守管理業務

V 教材企画制作事業

(1)生涯学習情報提供システム事業

AVCCが開発した生涯学習情報提供システムを導入済みの自治体に対しては利便性の向上を目的とした機能追加ソフトの開発を提案いたしました。

(2)その他映像制作

- ー1. 東京ガス研修センター内放映映像制作
- ー2. 社労士連合会映像制作
- ー3. 介護労働安定センターDVD 複製 など

VI 運営に関する事項

(1) 役員等名簿

理事長	久保田了司	当財団代表理事
常務理事	久保田庸弘	当財団業務執行理事
理事	清水 康敬	東京工業大学 学長相談役・名誉教授 工学博士
	永岡 慶三	早稲田大学 人間科学学術院 教授
	伊東信一郎	ANA ホールディングス(株)代表取締役会長
	正殿 博章	ニッセイ保険エージェンシー(株)代表取締役社長
	佐野 元昭	(株)ケイ・アイ・エス情報科学研究所 代表取締役社長
	伊庭野基明	グローバルキャリアカウンセラービジネスコーチ
	馬場 弘子	(株)サンカントサンク 代表取締役
	田中 純一	三井不動産ファシリティーズ(株) 前代表取締役社長 (一社)ビル減災研究所 代表理事
監事	鈴木 重文	弁護士
評議員	米里 文明	(株)インフィニトラベルインフォメーション 元代表取締役社長
	稲葉 徹	センクシア(株)監査役
	大串 夏身	元 昭和女子大学 大学院生活機構研究科 特任教授
	唐澤 誠	(株)唐澤誠建築音響設計事務所 代表取締役
	福原 美三	(一社)日本オープンオンライン教育推進協議会 事務局長 明治大学 研究・知財戦略機構 特任教授

(2) 会議等の開催

-1 第1回理事会(通常)

開催日:平成 28 年 6 月 11 日
 開催場所:霞が関ナレッジスクエア
 主な議題:平成 27 年度事業報告・決算報告
 公益目的支出計画実施報告
 (株)メディアリンクとの取引実績

-2 第1回運営委員会(定例)

開催日:平成 28 年 7 月 6 日
 開催場所:霞が関ナレッジスクエア
 主な議題:平成 27 年度活動報告及び平成 28 年度活動計画

-3 第1回評議員会(定時)

開催日:平成 28 年 6 月 30 日

開催場所:霞が関ナレッジスクエア

主な議題:平成 27 年度事業報告・決算報告

公益目的支出計画実施報告

理事・監事の選任

(株)メディアリンクとの取引実績

-4 第2回理事会(臨時)

開催日:平成 28 年 6 月 30 日

開催場所:霞が関ナレッジスクエア

主な議題:代表理事・業務執行理事の選任

-5 第2回運営委員会(定例)

開催日:平成 28 年 12 月 14 日

開催場所:霞が関ナレッジスクエア

主な議題:平成 28 年度上期活動報告・下期活動計画

-6 第3回理事会(通常)

開催日:平成 29 年 3 月 6 日

開催場所:霞が関ナレッジスクエア

主な議題:平成 29 年度事業計画・収支予算

(株)メディアリンクとの取引予定

(3)会員等 (平成 29 年 3 月)

賛助会員 37 団体

協賛メンバー 33 団体

法人メンバー 4 団体

個人メンバー 11 名

Web 会員 11,728 名

【平成28年度事業報告の附属明細書について】

「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する事業報告の附属明細書として記載すべき「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので作成しない。

以上